

認知症を知ろう

タイムスリップひろば

～世代を超えて集まる、久米島のやさしい時間～

懐かしい写真や道具、むかしのあそびを通じて、
お互いに思い出を語るひとときを過ごしませんか？

子供も大人もご近所の方も、みんなで遊びに来てください。

日時

令和7年12月21日(日)

10時～15時

場所

久米島博物館、ほんのもり

※お車は、博物館・銅像横の駐車場をご利用ください。

博物館

10～11時半

むかしのあそび

11時半～12時

大人のための絵本時間

13～15時

キャンドルづくり体験

随時

むかしの久米島の写真展
むかしの道具展示
スタンプラリー
認知症相談会

ほんのもり

10時15分

～10時45分

絵本読み聞かせ

随時

認知症に関する
絵本の展示

※予約不要！参加無料！
お気軽に遊びに来てください

お問い合わせ

久米島町役場 福祉課
地域包括支援センター
☎ 985-7124

むかしのあそび (お手玉、折り紙、竹とんぼなど) (10～11時半：博物館)

【地域のあそび名人】に教えてもらいながら、子供から大人までみんなで楽しみましょう。



大人の絵本時間 (11時半～12時：博物館)

大人だからこそ沁みる絵本の時間をお楽しみください。

もちろんお子様も大歓迎です。読み手は、地域で活動されている読み聞かせボランティアの【ふくぎのくくる さん】です。

キャンドル作り (13～15時：博物館)

認知症啓発のテーマカラー【オレンジ】のキャンドル作り体験。完成したキャンドルはお持ち帰りいただけます。【池川しおりさん】がやさしく教えてくれます。

むかしの久米島の写真と 道具の展示 (随時：博物館)

展示物は一部触れることができます。懐かしい風景や道具にふれながら、当時の暮らしや記憶を呼び起こすことで、世代を超えて会話が自然に生まれる場に。

子供向け絵本の読み聞かせ (10時15分～10時45分 ：ほんのもり)

高齢者や認知症をテーマにしたやさしい絵本を読みます。「年をとるってどんなこと?」「忘れてしまうってどういうこと?」読み手は、読み聞かせボランティアの【ふくぎのくくる さん】です。